



【あいじえんだより】

2026年 9月1日 戸塚愛児園



9月に入りますが、まだまだ日中は暑い日が多いですね。8月いっぱい幼児のプールあそびが終了し、少しがっかりした様子の子どもたちですが、夏の遊びをたくさん経験し、体だけでなく心も成長して少しずつお兄さんお姉さんになっているように感じられます。9月の後半には涼しくなってくることを期待し、身体を使ったあそびを多く取り入れ、新しいゲームや音楽などを用いて運動あそびをしたり、お散歩や園庭での遊びを充実させていきたいと思います。各クラス、ケガのないように見守りながら、子どもたちの成長に合わせたあそびを考えていきます。今月もどうぞよろしくお願いします。

< 9月の行事予定 >

1日(火)	防災訓練・引き渡し訓練	22日(火)	国民の休日(休園)
14日(月)	乳児歯科健診 3・4・5歳児歯科指導	23日(水)	秋分の日(休園)
19日(土)	布団乾燥	28日(月)	誕生会
21日(月)	敬老の日(休園)		

*** 9月1日(火) に引き渡し訓練を実施します。**

昨日、メール配信でもお伝え致しましたが、訓練用の配信メールを行い、お迎えにいらした方の名前・時間をご記入いただきます。ご協力よろしくお願いいたします。



** お聞かせください **

新年度が始まりもうすぐ半年になります。保護者の方々も一日の生活リズムに慣れてきたことと思います。年度初めにもお声がけ致しましたが、園や、保育についての疑問や質問などありましたら、いつでも担当保育士や施設長・主任へお声掛けください。すぐに対応できない事もあるかもしれませんが、できる限り改善して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

「のびのび いきいき なかよし ゆめいっぱい」を目標に、
豊かな人間性をもった子どもの育成のため、家庭や地域と協力し合う

「なかよし」な保育とは…

園での時間を長く一緒に過ごすクラスの仲間は、友だちでもあり、家族同然とも言える関係です。乳児期の「なかよし」は、主に身近な大人とのかかわりの中で育まれます。大人や友だちとのかかわりの中で「人と一緒にいることは心地よい」ということを学び、その積み重ねで、幼児クラスになる頃には、「人と支え合って、自己発揮や相手を尊重する」気持ちを育んでいきます。保育園での生活は、長いお子さんで6年にもなります。たくさんの仲間と家族のように毎日一緒に過ごすことで自然とコミュニケーションの力が育ちます。中には人とかかわりが苦手な子もありますが、ありのままを受け止めてくれる仲間と一緒にいることで、困っていることを理解してもらったり、言葉で伝える大切さに気が付いたりし成長していきます。このように、入園から就学まで、各年齢での「心の育ち」があります。保護者の方にも各年齢でどんな成長があるのか見通しを持ってお伝えし、お子さんを真ん中に、我が子だけでなく、家族のように一緒に育つクラスの子どもたちの育ちも見守って頂けたら…と思っています。

はな組（0歳児）

<ねらい>

○保育士と一緒に秋の訪れを感じる。

保育士に見つけたものや感じたことを、喃語や指差しなどで伝えようとする可愛らしい姿が見られるようになってきました。戸外に出て秋の風に触れたり、トンボや草花を見つけたりしながら、保育士と一緒に秋の訪れを楽しんでいきたいと思います。

○身の回りのこと(食事や着替えなど)に興味を示す。

食事では、手づかみや食具を使って自分で食べようとしたり、「食べたいよ」「おなかすいたよ」と大きな口を開けたりする姿が多くみられます。また、着替えるときは、「脱ぐよ」「トンネルに足を入れるよ」と保育士が声を掛けると、手足を動かしたりし着替えをお手伝いしてくれる姿が見られるようになってきました。食事や着替えなど、身の回りのことに少しずつ興味を持ち始めているので、意欲を大切にしながら丁寧にかかわっていききたいと思います。

<今月の歌> ・とんぼのめがね ・やさいのうた ・バスに乗って

つくし組たんぽぽ組（1歳児）

<ねらい>

○保育士や友だちと身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

ジャンプ台やトンネル、パランスウェーブを使って遊んだり、戸外に出られるような気候のときには園庭でかけっこやボール投げをして体を動かして遊びます。また、友だちと手を繋いで散歩に出かけようと思います。

○保育士や友だちと簡単な言葉や身振りで自分の思いを伝えようとする。

保育士や友だちと簡単なやりとりを楽しめるよう、見守ったり、お互いの思いを言葉にし、汲み取っていきます。また、子どもたちの質問に丁寧に応え共感し、言葉の広がりにつなげていきたいと思います。

<今月の歌> ・とんぼのめがね ・もりのくまさん

すみれ組もも組（2歳児）

<ねらい>

○友だちと一緒に全身を使った遊びを楽しむ。

走る、跳ぶ、くぐる、ぶら下がるなど全身を使った遊びを通して体を動かす楽しさを味わえたらと思います。また、友だちと関わりながら一緒に遊ぶ楽しさも感じられるようにしていきたいと思います。

○身の回りのことを自分でしようとし、できた喜びを味わう。

着替えや片付けなど、身の回りのことに自分から取り組もうとする姿が増えてきています。一人ひとりの気持ちを受けとめたり励ましたりしながら、「自分でできた」という達成感を味わい、自信につなげていけるよう援助していききたいと思います。

<今月の歌> ・とんぼのめがね ・むしのこえ

ひまわり組（3歳児）

<ねらい>

○生活の流れを意識しながら、身の回りのことを自分でしようとする。

○友だちや保育士と一緒に身体を動かす楽しさを味わう。

着替えや片付け、手洗いなど、生活の流れを意識しながら、自分でやってみようとする気持ちを大切にしていきます。汗をかいたり服が汚れたりした時には、自分で気づいて着替える、活動やトイレの後には手を洗うなど、必要なことを自分で気づいて行動できるようにしていきたいと思います。また、まだまだ暑い日が多いかと思いますが、気温や一人ひとりの体調に合わせて、戸外での活動も楽しみたいと思います。

<今月の歌> ・つき ・とんぼのめがね

さくら組（4歳児）

<ねらい>

○友だちと共通の目標に向かって協力し合いながら、活動することを楽しむ。

友だちと声を掛け合ったり、助け合ったりしながら、一緒に取り組む楽しさや、みんなで力を合わせる喜びを感じられるようにしていきます。

○季節の移り変わりを感じながら秋の自然を見つけ、戸外でのびのびと遊ぶ。

戸外でたくさん遊びながら、草花や虫、木の実などに触れ、夏から秋への季節の変化を感じたり、秋ならではの自然を楽しんだり出来るようにしていきます。

<今月の歌> ・つき ・やまのおんがくか

すずらん組（5歳児）

<ねらい>

○自分なりの目標を持って挑戦する喜びや達成感を味わう。

活動や運動あそびの中で一人ひとりが目標に向かって頑張り、出来た時の喜びを感じられるようにしていきます。出来ないことも「出来るようになりたい」という思いをもって挑戦できるよう励ましていきます。また、「出来た」「出来なかった」などの結果だけでなく、取り組む過程を認め「やってみようとする気持ち」を育てていきたいと思います。

○生活の見通しを持ち、活動や身の回りのことに意欲的に取り組む。

戸外から戻ったら「手を洗う」など身の回りのことや次の活動の準備が分かるようになってきています。今後は「何をするのか」から「何のためにするのか」ということを理解できるよう援助していきます。例えば、園庭あそびの際に遊びの内容だけでなく、危険についても自分たちで考え、気を付けようとしたり、玩具を使う時の約束事を話し合い、約束を守ろうとするなど、主体的に取り組めるように援助していきます。就学に向けて少しずつ時間なども意識して過ごせるようにしていきたいと思います。

<今月の歌> ・つき ・小さな世界